

●ノコギリヤネ・インスタローグ  
(instant logue)

ノコギリヤネをめぐる  
二人のおっさんの与太話

5logue : ツイストドーナツ

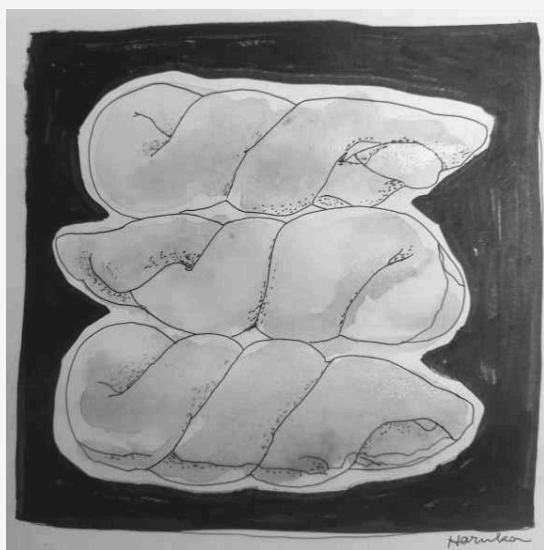
6logue : 「ねじれ」からの、「縁起」

7logue : のこぎり二は、「まち」

8logue : 渦・・宇宙〈ノコギリヤネ〉生命

episode・logue 1

: ハルカドーナツはこうして描かれた



(イラスト : HALNOHOLIDAYS HARUKA)

写真 (主に) : 二坪 (二坪の眼)

文責 : ノコ (ノコギリアン)

協力 : HARUKA さん


## 5logue：ツイストドーナツ

ノコ：前回から、時間が経っちゃいましたが、ねじれについて解明・・・というか、与太話を続けましょうか。

まずは、ツイストドーナツから。ということで、ツイストドーナツのねじれを戻してみましよう。(①、②)



①

二坪： ケロケロケロピもビックリですな。

ノコ：まあ、これじゃドーナツているのか、分からんでしょうが、ツイストドーナツの作り方を見るとよく分かりますよ。棒状に伸ばした生地を左右を逆方向にねじりを加え、左右の両端をくっつけると自然にこんなカタチになるみたいですよ。



②

二坪：よくわかりませんが・・・

ノコ：動画を探してみても、ねじれていく様子が面白いから。で、何が分かったかという、要するにメビウスの輪(帯)③ (wikipedia より) のようなものなんですね。まあ、何回もねじっていますから、正確には違うのでしょうか。

で、何が言いたいかという、要するに、本来、出会うことのないものが出会っちゃうということなんですね。表だと思っていたら、いつの間にか裏とつながって・・・



③

二坪：「要するに」が多くて、気になりますね。「要して」いないような・・・

ノコ：おやおや、そうですか。そういえば、二坪さんの注連縄(しめなわ④)も「ねじり」じゃないですか。だから、円空さんにも出会っちゃう。

そうそう、年の始めでしたね。年始といえば撚糸。これなんかバンバンねじっていますよね。やっぱり、ノコギリヤネはねじれるんだな。

という訳で、遅ればせながら、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。



④

二坪：もう二月なんだけどなあ。

それと、何も解明されていないような・・・

## 6logue : 「ねじれ」からの“縁起”

ノコ：そう、二月なんですよ。じゃあ、節分ですね、鬼だよね。ということで、ぜひ、ワタシの大好きな一枚①を見て欲しいわけです。

二坪：節分もとつくに過ぎちゃいましたよ。それに、何度も聞いた話なので、ここは、もとの「ねじれ」に戻りましょうよ。

ノコ：そうですか？ 残念だなあ。

それと、「解明されていないうんぬん」とありましたが、むしろ、どんどん、ねじれていくわけで。与太話なんだから。


それでも、分かったことの一つは、ねじれは、予期せぬ「出会い」を招くということでしょうか。

二坪：そうしておきましょう。

ノコ：それで、これもワタシのお気に入りの一つなんですが、「南方マンダラ」②というのがありません。南方は、ミナカタと読みます。

で、この図（モデル）を描いたというか、作ったのが、南方熊楠③というおっちゃんです。ねじれている感じするでしょ。天才だから、ねじれるんです。

それはともかく、このモデルは、いろいろなものが交錯する様子を表します。多くの線が交錯するところを「萃点」と称して、大きなエネルギーを発するのです。のこぎり二は、まさに萃点です。

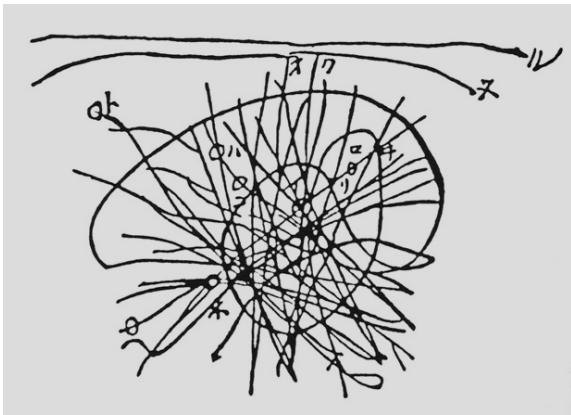
二坪： これはナットクです。

ノコ：それから、クマグスのおっちゃんは、多くの偶然の出会い（交錯）にも、お互いに影響しないものもあれば、方向を曲げられてしまう出会いもある（というようなことを）と言っています。

ところで、④は1970年頃の一宮市の地図（白黒反転）ですが、なんとなく南方マンダラに似ているように見えませんか？



①



②



③



④

## 7logue：のこぎり二は、「まち」

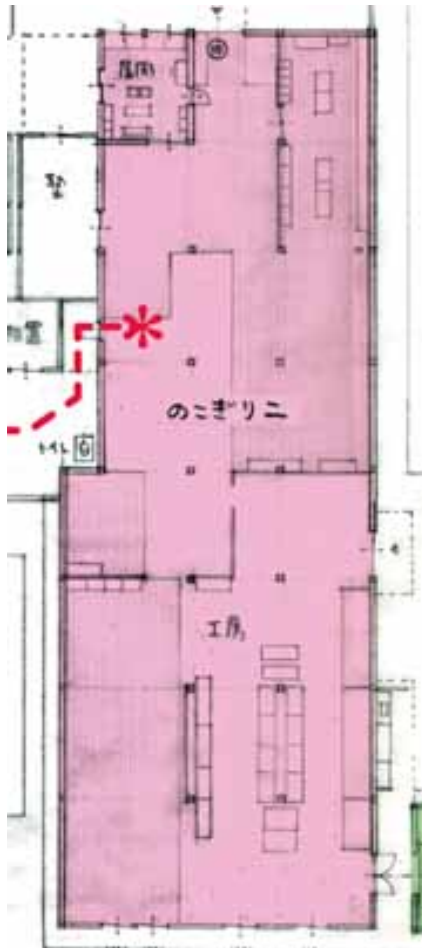
ノコ：かなり端折っちゃいますが、多数のヒトやモノが交錯する場所の典型が「まち」だと思います。そして、のこぎり二は、「まち」を凝縮したような性格を持っている。

①は、のこぎり二の平面プランです。南側エリアには工房が並び、②の通路を抜けると、オープンな広場的空間に出ます（③、④）。

二坪：半分、屋外のようなところですが、ココは。

ノコ：先ほどのクマガスのおっちゃんが言うような方向を変えてしまう出会いは、そんなことも関係しているかもしれない。

二坪：一昨年十二月の「なかなか遺産」の認証式には、本当に多くに人たちが集まりましたが、みんな、この「場」と直接、関わりを持った人たちだったと思います。



①



②



③



④



⑤

## 8 logue : 渦・・・宇宙〈ノコギリヤネ〉生命

二坪：ここ、のこぎり二は、渦（**①** wikipedia より）みたいなものが起きるのじゃないかと思うんです。人を呼び込み、それを巻き込みながら、大きく激しくなっていくような・・・

**①**




ノコ：そうそう。その最たるものが宇宙（**②** wikipedia より）ってことかな。う～ん、なんだかウソっぽいというか、予定調和っぽいというか、怪しい流れになってきたけれど、与太話だから、まあいいか。

**②**



だから、そのねじれ MAX の宇宙とつながってくる訳ですよ、ノコギリヤネは。別のところでも載せたのですが、のこぎり二の窓から見える天の川**③**のコレクション、どうです？ この大星群は、「尾張のこぎり調査団」が作った分布図をベースにしたんですよ。分かってくれましたか？

二坪： これは、いいですよ。でもね、天の川が見えるのは、南の方角です。北向き窓からは見えないはず。

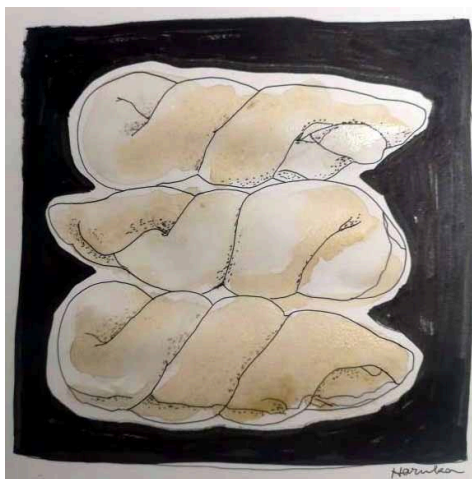
**③**



ノコ：えっ、それは・・・。ねじれているからですよ。ねじれた光が北窓から入ってくる・・・そんな訳はないか。とにかく、ノコギリヤネでは、本来、出会えないものに会ってしまう。

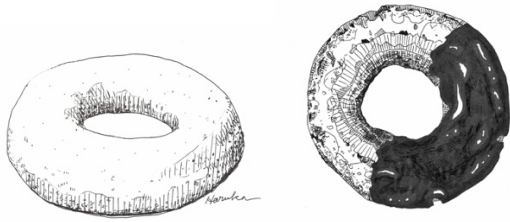
そもそもは、二坪さんが、人間（生命）の体は、ドーナツだというところが入り口でした。その時、三木成夫という解剖学者による、動物の腸管を袖まくりするように裏返したのが植物の姿だという説から人間はドーナツだとかじつけましたが、このおっちゃんによれば、人間は、全部ねじれているらしい。内臓も、耳も、うん〇も。うん〇は「ねじりドーナツ」（**④** HARUKA）だと言っている。これでつながった。ところで、原宿には、「うんちくんソフトクリーム」というのがあるそうです。

**④**



二坪：う～ん（ち）。取りあえず、東京はスゲーねじれたところだと分かりました。（続くかも）

episode・logue：ハルカ・ドーナツはこうして描かれた



①

ノコ：ハルカ・ドーナツ①、いいよね。

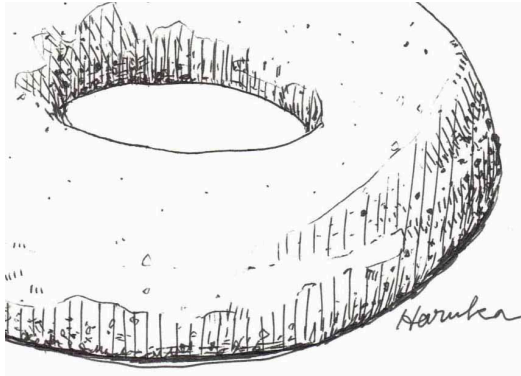
ハルカ：ありがとうございます。

ノコ：この右のほう、チョコのかかったヤツ。絵の描かれたドーナツというのが斬新だわ。

ハルカ：エッ、なに、なに？ どういうこと？  
絵なんか描いてないよ。

二坪：水族館だと言う人がいるよ。

ノコ：だって、ここにクジラ③がいるじゃない？  
波が立ってるし、島とかもあるし。



②

ハルカ：ちゃう、ちゃう。カゲ（影、陰）を描いただけなんですウ。

シンプルなドーナツ②の方、見てください。こうやって、表面にカゲをつけていくんですよ。

で、右のほうも、表面の凸凹を描いただけなんです。

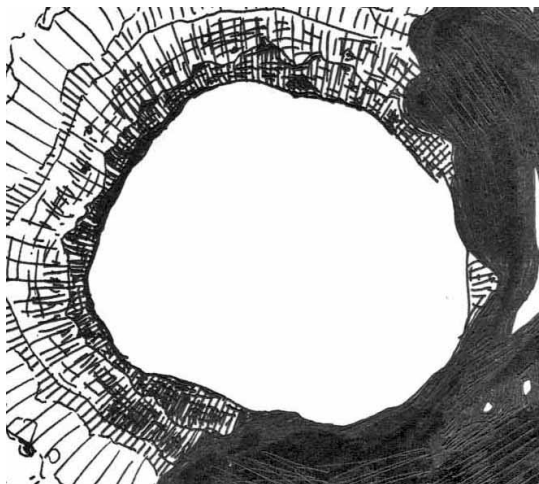
二坪：確かに、オールドファッションドーナツにはデコボコがある。でも、こうは見えない。

ハルカ：じっと見ていると、カゲが見えてくるんです。ただそれを描いたら絵になったということかな。真っさらな紙でも、凹凸ありますよ。

白いキャンバスに絵が見えてくるというのは、こういうことかもしれない・・・かな。



③



④

二坪： もうひとつ

ノコ：すごい説得力があるよね。ひょっとして、穴④からも絵が見えたりして。それはないか。

(続くかも)